

篠ノ井地区にある公共施設を どのくらい知っていますか？

篠ノ井地区の公共施設について考える市民ワークショップ

2017年8月6日 前橋工科大学 堤洋樹

今回の作業目的

この篠ノ井地区には

- 南部図書館
- 南部勤労青少年ホーム
- 篠ノ井こども広場

…など色々な施設がありますが、

どの施設を見直す必要があると思いますか？

まず確認したいこと

- どこにあるか知っていますか？
- 使ったことがありますか？
- 何ができるか知っていますか？

➡ **どんなことができる施設(建物)か**
確認しましょう。

使ったことがある施設は…

- どんな施設でしたか？
- 何か気になる点がありましたか？
- また行きたい施設でしたか？

➡ **どのように見直せば良くなると思うか**
考えて提案しましょう。

使ったことがない施設は…

- なぜ使わなくても良いですか？
- 代わりにになる施設がありますか？
- 行ってみたい施設ですか？

➡ **なぜその施設が必要なのか**
考えて提案しましょう。

本当に広いと良いですか？

見直すお金はあまりありません。

広いよりも…の方が良くないですか？

- 気持ちがいい空間がある
- 色々と便利である
- 多くの人と会話ができる

➡ **どんな施設が良いか**考えてみましょう。

本当に今の場所が良いですか？

施設は動きません。

だから施設の場所はとても重要です。

- 近い人と遠い人がいます
- 便利な場所と不便な場所があります
- 人によって行く方法が違います

➡ **どの場所が良いか**考えてみましょう。

その施設は誰のものですか？

例えば学校は誰のものでしょうか。

- 子どもが使うから子どものももの？
- 長野市の施設だから長野市のももの？
- 地域の施設だから地域のももの？

➡自分が使う・使わないに関係なく
皆さん全員の施設ではないですか？

施設の使い方の見直し

例えば図書館では本を読むだけですか？

- 勉強したい時に使いたい
- お茶(コーヒー)が飲みたい
- ちょっと休憩するときに使いたい

➡ **いままでの使い方の良いですか？**

これまでの使い方を見直すチャンスです。

これからの作業を通して

公共施設の話だけでなく

- これまでの生活を見直す
- これからの生活を考える

きっかけにしてください

※この後作業を行います！